



## 道南うみ街信用金庫の創立100周年を記念して

道南うみ街信用金庫福島支店は2月6日(火)に福島幼稚園、8日(木)に認定こども園福島保育所へ訪問し、オリジナル塗り絵のプレゼントや信金のキャラクター「ごめちゃん」と園児の交流を深めました。

また、福島小学校と吉岡小学校の児童たちにも塗り絵を楽しんでもらいました。

このイベントは、2月で創立100周年を迎えた記念事業として、地元の子どもたちに親しみを持ってもらおうと福島支店が企画したものです。

園児・児童たちが完成させた塗り絵は、3月1日(金)から福島支店のロビーに掲示されています。



◀ごめちゃんに抱きついたり、握手をしたり、楽しく遊びました！(福島幼稚園)



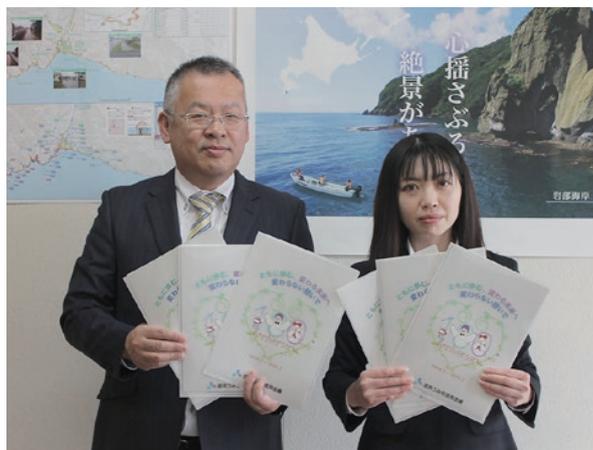
## クリアファイルのプレゼント

道南うみ街信用金庫が創立100周年を迎え、記念のクリアファイルを町内の小中高生に使ってほしいと、松井支店長から小野寺教育長に贈られました。

うみ街信用金庫の全支店職員からキャラクターのイラストを募集し、福島支店の福土さんのデザインが見事選ばれ、ファイルに描かれています。

子どもたちは、かわいらしいファイルを手に取り大変喜んでいました。

このたびの寄贈に心より感謝申し上げます。



▲左から小野寺教育長と松井支店長

## 1歳児へお米の贈呈

3月22日(金)、福島町役場にて令和4年10月から令和5年3月までに生まれた子どもを対象に、福島町産米の贈呈式を行いました。

この贈呈式は、子どもが元気に育ち1歳を迎えたことを町としてお祝いするとともに、福島町産米の美味しさを知っていただくことを目的に平成28年度より行っています。

贈呈式では、鳴海町長からお祝いの言葉とともに子ども1人につき5kgずつお米が渡されました。

